

組立てる前にこの説明書を良くお読みになり充分理解してください。

# JAS-39



全長：1080mm  
全幅：678mm  
全備重量：650g (バッテリーを含む)  
翼面荷重：28g/dm  
Radio:4ch & 3servo  
(マイクロサーボ、3個付属)  
ESC: 2.5A ブラシレス用アンプ付属  
バッテリー：11.1V 1300mAh リチウムポリマーバッテリー付属

飛行までに必要な物

- プロポ：4チャンネル送信機、受信機
- リチウムポリマーバッテリー専用充電器

**中級者向き**  
**For Intermediate fliers.**  
**組み立て説明書**

製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。



## 注意事項

この無線操縦飛行機は玩具ではありません。

- リチウムポリマーバッテリーは、取り扱いを間違えると火災を起こす恐れがあります。
- 充電は、必ずリチウムポリマー専用充電器をご使用ください。
- 絶対にリチウムポリマーバッテリーをショートさせないでください。使用不能になりますし、大変危険です。
- 飛行後は、必ずバッテリーをはずしてください。バッテリーを接続したままにしておきますと、バッテリーが膨れて充電できなくなります。
- リチウムポリマーバッテリーは、55%～60%充電して保管してください。
- バッテリーの管理（過充電、過放電）が悪いと極端に使用回数が少なくなります。御注意ください。
- この商品は、高い性能を発揮するように設計されていますので、組み立てに不慣れな方は、模型店や、良く知っている人にアドバイスを受けて確実に組み立ててください。
- 飛行させる場所は、万一の事故を考え、安全を確認して、責任を持ってお楽しみください。
- ラジコン保険に加入して、安全に楽しみましょう。



<http://www.rc-matrix.com>  
mail: info@rc-matrix.com

〒296-0002 千葉県鴨川市前原303 TEL 04-7092-0583  
303 Maehara, Kamogawa-city, Chiba, Japan zip2960002 FAX 04-7092-0566

## 製作・飛行に別途購入が必要なもの



注意：下のリストに記載されたものの詳細（サイズ・メーカーなど）について不明な点はショップに相談してください。

- 1** 4チャンネル以上の飛行機用プロポ及び受信機が必要です。

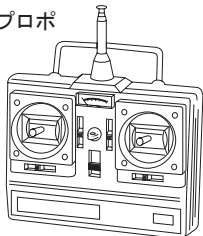


注意：必ず4チャンネル以上の飛行機用プロポを使用してください。

単三電池12本



飛行機用4チャンネルプロポ



■プロポの取扱いは、プロポ付属の説明書を参考にしてください。

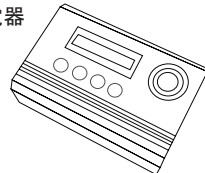
**2**

リチウムポリマー電池専用充電器が必要です。



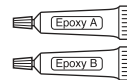
注意：必ずリチウムポリマー専用充電器を使用してください。事故につながる場合があります。

リチウムポリマー電池専用充電器



**3**

エポキシ接着剤



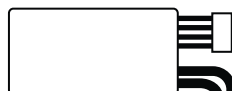
### プロポのプリセット

☆Futaba：送信機をエレポンにセットし、リンケージします。  
☆J R：送信機をデルタ翼機にセットしリンケージします。左右翼サーボ、スロットルはノーマルに、ラダーサーボはリバースにセットします。



### 電動プレーンの基本接続図

■リチウムポリマーバッテリー



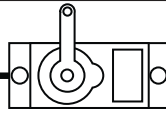
■受信機



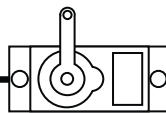
■アンプ



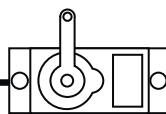
■左翼側サーボ



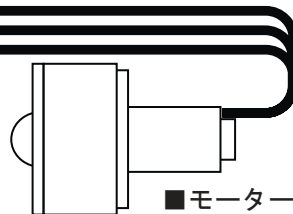
■右翼側サーボ



■ラダーサーボ



■モーター



### 開始する時

- ①各サーボを受信機へ接続します。
- ②送信機の各トリムをニュートラルの位置にします。
- ③スロットルスティックを最スローの位置にします。
- ④送信機のスイッチを入れます。
- ⑤バッテリーとアンプを接続します。
- ⑥ブー・ピッと接続音がします。
- ⑦ピーピ、ピーピ、ピーピ、ピーピ、ピーピ5回鳴って起動完了です。起動音を確認してから操作開始します。

### 終了する時

- ⑧リチウムポリマーバッテリーをはずす。

- バッテリーとアンプ、アンプとモーターのコネクターは、絶対にショートさせないでください。バッテリー、アンプ共に使用不能になりますし、大変危険です。
- 飛行後は、必ずバッテリーをはずしてください。バッテリーを接続したままにしておきますと、バッテリーが膨れて充電できなくなります。
- リチウムポリマーバッテリーは、55%～60%充電して保管してください。
- バッテリーの管理（過充電、過放電）が悪いと極端に使用回数が少なくなります。御注意ください。

## 製作・飛行に別途必要な道具

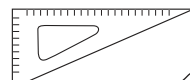
ホビーカッター



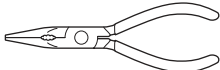
プラスドライバー（大、中、小）



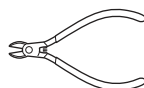
三角定規



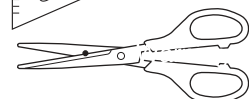
ラジオペンチ



ニッパー

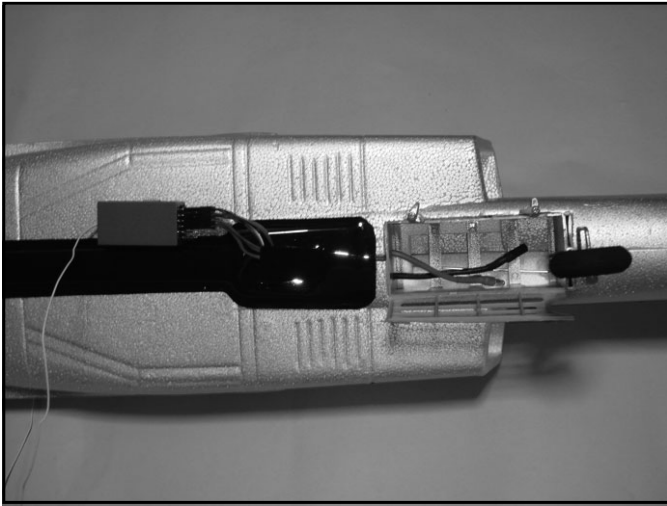


はさみ

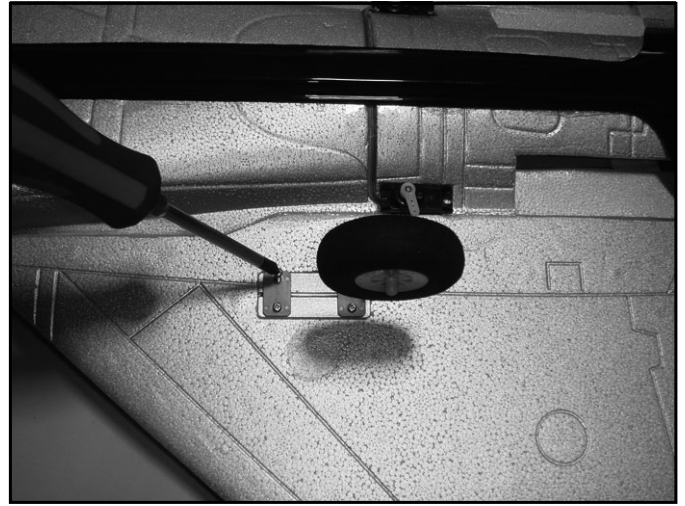


**1**

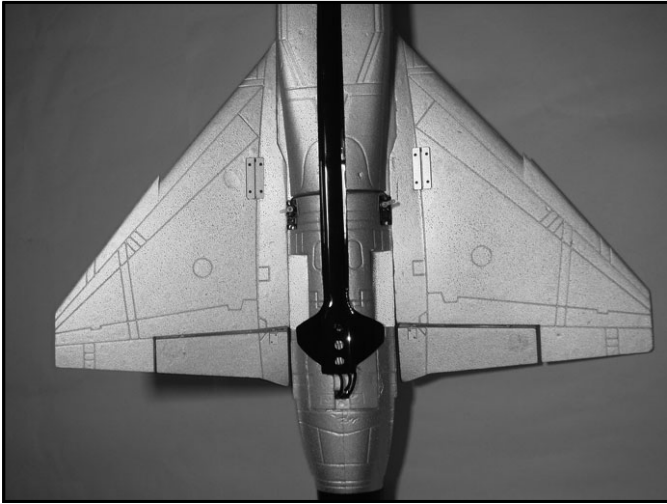
各サーボを受信機へ接続し、ニュートラルを出します。

**4**

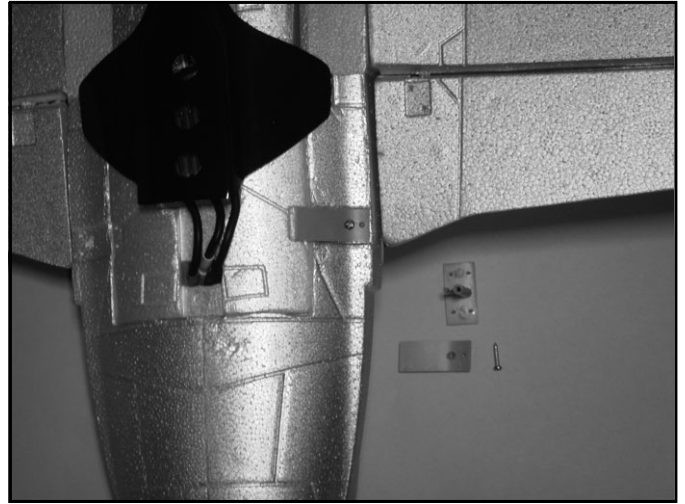
メインギアを取り付けます。

**2**

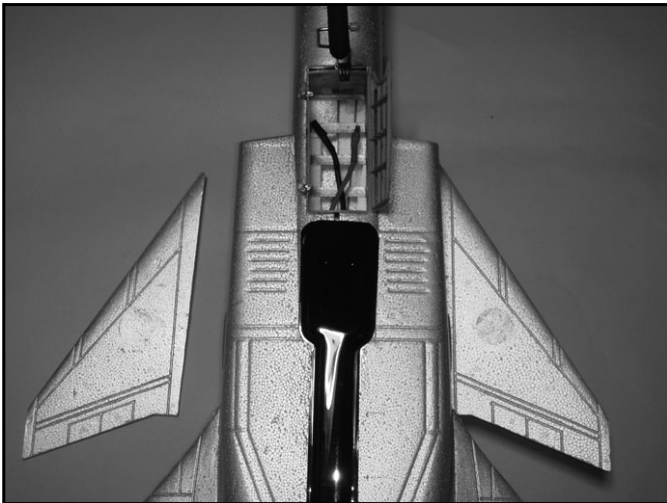
左右主翼を接着します。

**5**

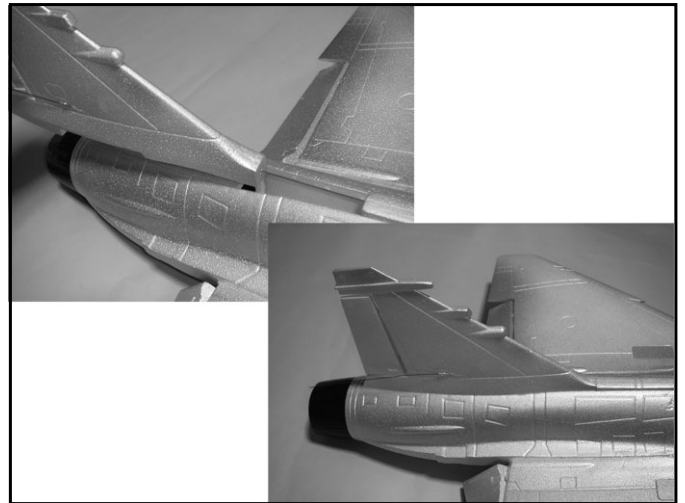
ダクトユニット部を固定します。(左右2箇所)

**3**

左右補助翼を接着します。

**6**

垂直尾翼に、ラダーリンクージピアノ線を通し、垂直尾翼を接着します。



<http://www.rc-matrix.com>

mail: info@rc-matrix.com

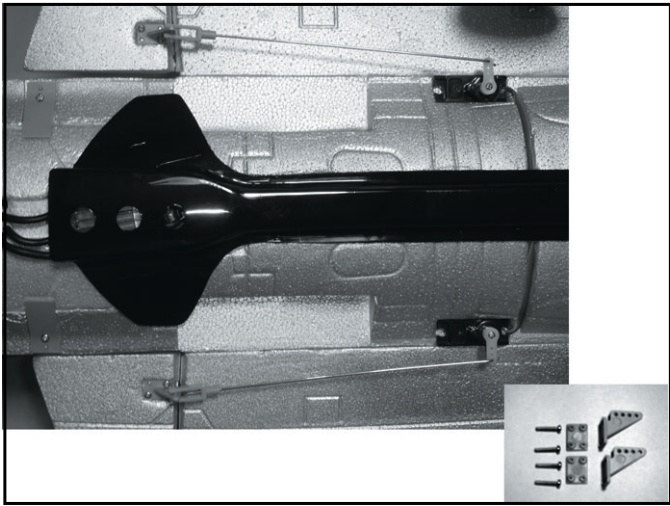
〒296-0002 千葉県鴨川市前原303

TEL 04-7092-0583

303 Maehara, Kamogawa-city, Chiba, Japan zip2960002

FAX 04-7092-0566

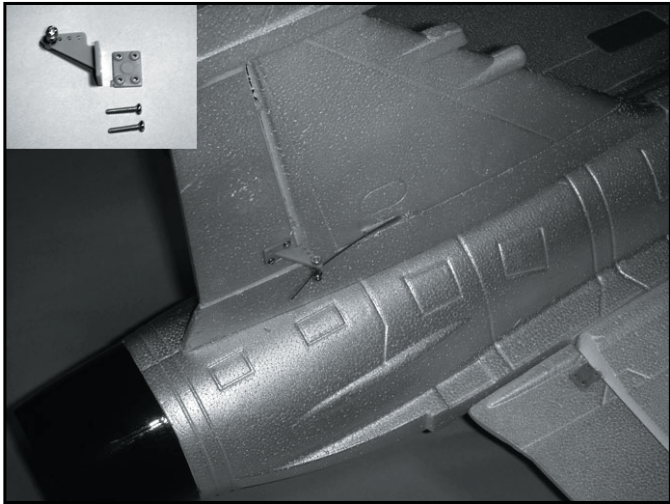
**7** コントロールホーンを取り付け、ピアノ線でリンクageします。



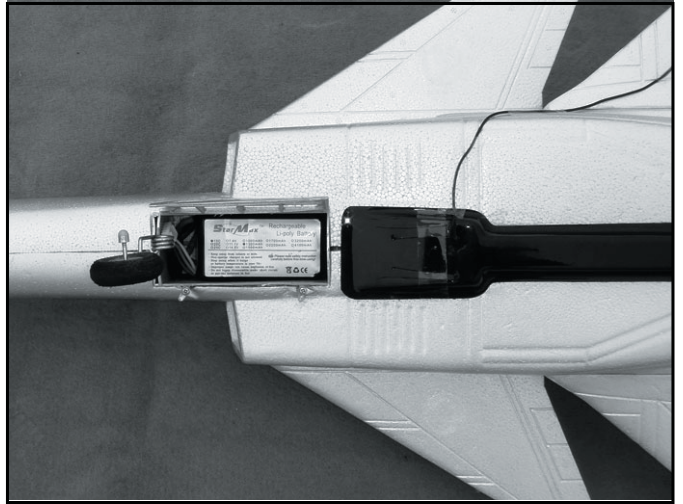
**9** ノーズコーン、キャノピーを接着します。



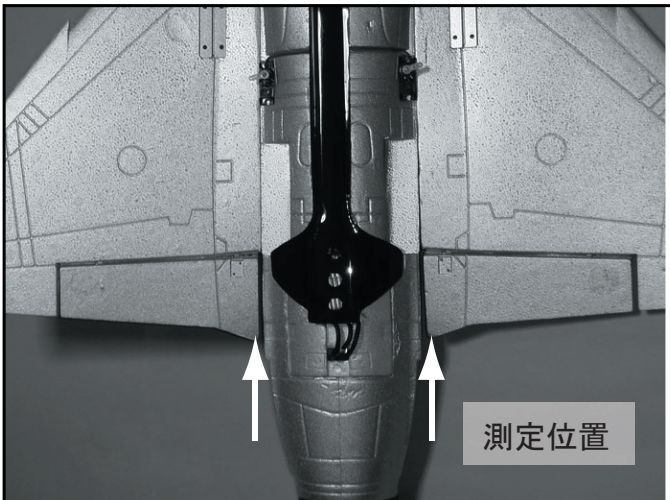
**8** ラダーホーンを取り付け、ピアノ線でリンクageします。



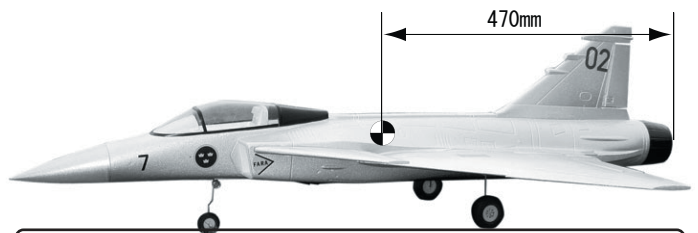
**10** 前部ハッチへバッテリーを収納します。受信機は、前部ハッチの後ろへ収納します。



**10** 主翼の舵角を図の位置で計り、エレベーター動作時上下15mm、エルロン動作時上下13mmに調整します。



測定位置



この無線操縦飛行機は玩具ではありません。

- リチウムポリマーバッテリーは、取り扱いを間違えると火災を起こす恐れがあります。
- 充電は、必ずリチウムポリマー専用充電器をご使用ください。
- 絶対にリチウムポリマーバッテリーをショートさせないでください。使用不能になりますし、大変危険です。
- 飛行後は、必ずバッテリーをはずしてください。バッテリーを接続したままにしておきますと、バッテリーが膨れて充電できなくなります。
- リチウムポリマーバッテリーは、55%~60%充電して保管してください。
- バッテリーの管理（過充電、過放電）が正しいと極端に使用回数が少なくなります。御注意ください。
- この商品は、高い性能を発揮するように設計されていますので、組み立てに不慣れた方は、模型店や、良く知っている人にアドバイスを受けて確実に組み立ててください。
- 飛行させる場所は、万一の事故を考え、安全を確認して、責任を持ってお楽しみください。
- ラジコン保険に加入して、安全に楽しみましょう。



<http://www.rc-matrix.com>

mail: info@rc-matrix.com

〒296-0002 千葉県鴨川市前原303

TEL 04-7092-0583

303 Maehara, Kamogawa-city, Chiba, Japan zip2960002

FAX 04-7092-0566